

國學院大學學術情報リポジトリ

國學院大學図書館所蔵「諸大名花押印判帳」収載の花押・印判一覧および分析

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 國學院大學研究開発推進機構校史・学術資産研究センター 公開日: 2025-03-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 高見澤, 美紀 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002001491

國學院大學図書館所蔵

「諸大名花押印判帳」 収載の花押・印判一覽および分析

高見澤 美 紀

はじめに

本稿は國學院大學図書館が所蔵する資料のうち、「諸大名花押印判帳」（以下「本史料」とする）と題された江戸時代の大名・旗本・寺社らの花押・印判の貼り込み帳について、書誌的事項の確認と収載された花押・印判と署名者等の情報を一覽化、分析するものである。なお、本史料は國學院大學図書館HPデジタルライブラリー^①にて画像の公開があり、体裁やその他詳細についての確認が可能である。

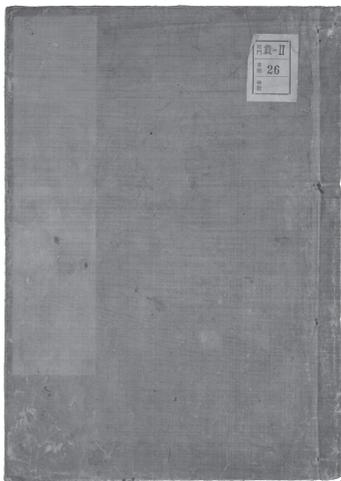
一、書誌的事項について

本史料は「諸大名花押印判帳」の題箋を貼付する帙に収められた、旧Ⅱ26の資料番号が付されている一冊本である。「旧」は國學院大學図書館での分類「旧貴重書」にあたる。これは戦前に受け入れた史資料群のうち、現在の貴重書と同等の史資料とされるものカテゴリー^③で、旧分類「Ⅱ」のうち二六番目の書籍として付番されている。

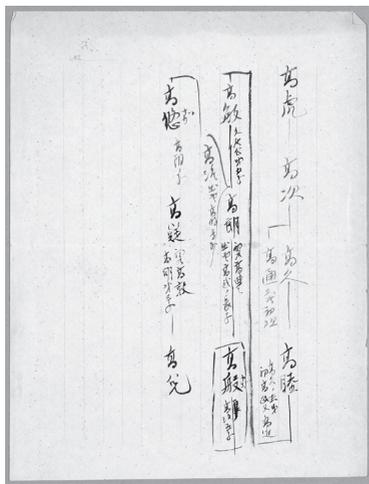
裏表紙見返しへの受け入れ印から「昭和九年一月八日受入」であることがわかる。表紙及び表紙見返しへのラベル「貴Ⅱ／26」（「貴」は朱、黒枠三段）貼付と「國學院大學図書館印」（陽刻方形印）の押印はこの時に行われたものと考えられる。^①

本史料の仕様は表紙法量縦二三・七cm、横一七cm、五三丁（表紙・遊紙・裏表紙含めず）の四ツ目綴縦長本である【画像1】。表紙には題箋貼付の痕跡は見受けられるが剥離しており、ほかに墨書等はなく、前述のラベルのみが貼付されている。内題等も見受けられないため内容から「諸大名花押判帳」と史料名を付している。また、奥書などもないため、作成年代・作成者および作成意図等は未詳となっている。

貼り込みの仕様としては縦帳に諸大名らの書状類などからその日付と署名・花押もしくは印判部分を切り取って（以下「切抜」とする）貼り込んだもので、その周囲には国・藩名、石高、官位、諱の読み仮名などを朱書・墨書にて書き込まれている。^②この周囲の書き入れは近代以降の複数の手跡とみられ、作成後多くの手を経た可能性が高い。また本史料には藤堂高虎から高兎にいたる系図が墨書された便箋が挿入されている【画像2】。これも近代以降のもので、作成者および作成年代との関連は不明である。



【画像1】表紙



【画像2】挿入紙

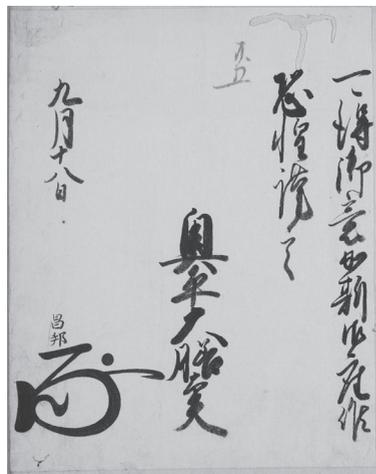
各丁には表・裏ともに一枚もしくは二枚の切抜を貼り、五三丁で一六〇枚の切抜が貼り込まれている。切抜はすべて一般的な楮紙で、加賀藩主九代藩主前田重教から始まり、掛川藩五代藩主太田資始にいたる、のべ一六五人分の花押・印判の切抜である。このうち福山藩主阿部正右・松山藩主板倉勝武・八田藩主加納久堅・長府藩主毛利匡満・黒川藩柳沢保卓の切抜が二枚ずつ収載されているため一六〇人の花押・印判が収められていることになる。

なお、切抜には後世と思われる朱書による付番があるが、連署の場合最初の人物には付番があるが、以降は書き入らず、連署した人数分を算入したうえで次の切抜に付番している。しかし、後半には単独署名であっても算入されていない無番号の切抜も散見される。また「百廿四」は重複しているなど、これらは後世に至り切抜の追加などの可能性が考えられる。

二、「諸大名花押印判帳」収載切抜の分析

貼り込まれた一六〇枚の切抜および切抜内墨書について全体的な傾向や特徴を抽出し、切抜となった元の文書や本史料の作成意図について考えていきたい。分析のため以下の項目をデータとして集積した。

- ・ 収載箇所：表紙を除いた丁数の表・裏をとった
- ・ 切抜法量：切抜の縦横法量を計測した。
- ・ 切抜内墨書：切抜は【画像3】のように署名・花押箇所だけでなく、文面の一部以降を切り取ったものである。この切抜内の



【画像3】一部文面が残る切抜

情報を、文面／日付／署名／諱／花押・印判／その他で分けて墨書を翻刻し、署名（苗字と受領名・通称など）の縦法量／花押・印判の縦横法量の計測を行った。また署名・諱から人物を特定し、所領・石高や生没年などの人物情報を収集した。

このように集積したデータを一覧化したものが添付の「花押・印判一覧」である。これを分析したところ、つぎのような傾向がみられた。なお、切抜の識別には一覧表の数字と苗字を表記する。

まず、収載順については1前田（中将）・2細川（侍従）・3蜂須賀（侍従）・4島津（四位少将）以下、武家官位や家格の高い順に配列する傾向がみられた。後述するように切抜内には日付墨書が多くあるが、これは配列に関係していないようである。ただし、101・111毛利のように同一の人物・日付であっても別丁への貼り込みとなるものもあり、こうした傾向がすべてに当てはまるものではない。

ついで切抜法量であるが、縦法量の最大値は28鍋島の二二×一〇・七cm、最小値は165太田一三×一一cmで、一九～二二cm程度のもが多く見受けられた。これは折紙形式での奉書・書状類の縦法量に近似しており、多くがこうしたものから切り抜かれたとみてよいだろう。なお、横法量は51土井のように文面の一部からのものや、52丹羽から54加納まで、106堀田正邦から110山口までの複数名での連署を一括で切り取っているものがあるため五cm程度から一五cm以上とばらつきがみられる。

切抜内の墨書についてみていこう。文面が入っているものとしては1前田・16津軽・24丹羽・25奥平・51土井・126松平義敏・147花房の七枚の切抜がある。どれも文末のみで内容を伺うことは難しいが、51土井には「早速御調被下忝奉存候、右為御礼如斯御座候」とあり、何らかの品物を調達したことに對する礼状とみられる。書きとめ文言は多くが「恐惶謹言」で、元の文書が書状類であることを示唆しよう。

これは日付の書き方からも明らかである。一六〇枚の切抜のうち、日付部分を欠いているものは61興津・106堀田（108堀（連署）・109大岡（連署）・110山口（連署）・135遠藤・162戸田・165太田の六枚のみで、残りの一五四枚には「〇月〇日」という形で日付がある。年表記を省略する書式も書状類に通じるものである。月別にみると正月二一枚、二月六枚、三月八枚、四月二一枚、閏四月四枚、五月八枚、六月一枚、七月五枚、八月二枚、九月一枚、十月一枚、十一月一枚、十二月一枚となる。突出して多いのは正月と八月、ついで六月であろうか。正月は年始、八月は八朔といった年中行事に関連する書状類の可能性があらう。ただし六月については嘉祥（六月十六日）に関わらず日付は散在している印象である。

署名法量および花押法量についてみておこう。最も小さく書かれていた署名は18依田にある「依田肥前守」の三cm、最大が80有馬の「有馬中務大輔」で一・八cmである。他の多くの署名は六〜九cm程度の長さで書かれている。これは書くべき文字数にも大きく左右されるが、一文字分の大きさとしては同程度のものとなる。花押法量についても署名と合わせた大きさを書かれるため80有馬では五・五×八cmといったかなり大型のものとなっているが、多くの縦法量は三・五〜四cm程度であった。

花押の形については江戸時代の武家で流行した「明朝体（徳川判）」と呼ばれる上下にひいた横線の間線を描いた形のものが多い【画像4】。印判と社寺の花押を除いたものの約三分の二がこの明朝体であった。このほか「一字体」と呼ばれる諱などからとった一字を文様化したものなどがある。多くは元字が判然としないが、78本多は諱



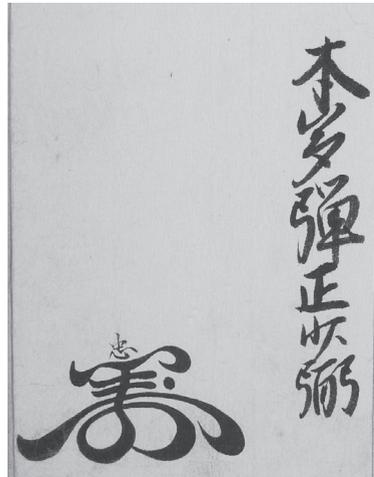
【画像4】明朝体の花押

「忠籌」の「籌」を意匠化していることは明白で、そのため諱には「忠」のみが書かれる【画像5】。当初は署名代わりに書かれた花押は時代が下るにつれ署名・諱の併記が一般化していくが、本多のような使用法も認められていたことを指摘できよう。

本史料には四人の印判の切抜が収められている。38土方（菰野藩主土方雄年）・65毛利（佐伯藩毛利高標）・73堀田（堅田藩主堀田正富）・99松平（今治藩主松平定休）のもので、署名では幼名が使用され、印文には諱が陽刻されている¹²。印判形は73堀田が一辺二cmの正方形である以外は直径二cm程度の丸形となっている。

印判の横には「幼年」のため印判を使用する旨が註記されている。本来花押を書くものに幼年等何らかの事情で花押に代えて印判を据える場合、書札礼に背くことになるため書面にこうした注記が行われていた¹³。本史料に収められたこれら印判の据えられた切抜は書札礼に基づいて作成されたものであり、またこうした正式な書式を使用する内容をやり取りするなかで作成されたと考えられ、元の文書の内容のみならず宛先を探る一助ともなり得よう。

切抜内の署名・諱より比定した人名、所領及び石高、生没年、在任期間、その他改名などの人物情報については別掲の花押・印判一覧表にまとめた。一六〇人のおよそ八七%にあたる一三九人が大名もしくは大名世嗣（33黒田・98南部）であった。そのほかには四人が社寺（21南禅寺・23英彦山・32知恩院・58石清水八幡宮）、一四人が旗本・高家・交代寄合であり、95竹越・115三浦は御三家の尾張家附家老・紀州藩家老である。なお、144「阿部肥前守正茂」は人物比定が不能であった。



【画像5】一字体の花押

判明した一六〇人の人物情報を確認し、これまでの分析とあわせて切抜となった元の文書の作成年代について考えてみたい。まず、一六〇人の生没年および在職期間からみてみよう。生年については32知恩院方丈曹誉沢真の元禄二(二六八九)年がもつともはやい。ただし沢真が知恩院五四世となるのは宝暦一三(一七六三)年のことである。生年が遅いものとしては96延岡藩主内藤政義の文政三(一八二〇)年、165掛川藩主太田資始の寛政一一(一七九九)年であるが、この二人を除けばそのほとんどが享保期から明和期にかけての在職期間であり、ことに宝暦期から藩主・当主・在職となる人物がじつに七〇人を数える。また96内藤の切抜は朱筆漢数字の付番がなく、連署のような算入もされておらず、また165太田の切抜は朱筆付番があるものの、切り取り方が他のものと異なる¹⁵⁾。こうしたことからこの二人の切抜は作成時には貼り込まれていなかった可能性が高い。

また、連署のうち52丹羽・53森川・54加納は大番頭で、この三人の在職期間が重なるのは宝暦一〇〜一三年の四年間となる¹⁶⁾。また106堀田から108堀までで一枚、109大岡と110山口で一枚の連署切抜であるが、手跡と縦法量が同じであるため、一通の連署の上下から切り抜かれたものと考えられる。こちらも共通する役職は大番頭で、在職期間が重なるのは宝暦八〜一四年となり¹⁷⁾、どちらも同時期の大番頭連書状であることがわかる。加えて、日付には「閏四月」があった。この年代に閏四月があるのは宝暦一二年¹⁸⁾であり、本史料が宝暦一二年前後の書状類からの切抜を集めたものと推定できよう。では誰がどのような意図をもって本史料を作成したのだろうか。本史料は前述のように宝暦期の大名を中心とした書状類からの花押・印判部分の切抜を貼り込んだもので、宛先・意図を示すものが一切ないため比定は困難である。一般によくある近現代の好事家たちが蒐集した書状類から作成した貼込帳の可能性も考えられるが、こうした貼込帳の場合、宛先がともに残されていることが多い。書状の内容も宛先も捨象して日付と差出情報のみが必要であったと考えた時、書状の文面自体は不要な定例のもので、作成者は宛先本人であれば捨象対象たりうると思われる。推測では

あるが、年頭祝詞や献上など恒例のやり取りを行う上で必要な日付と宛先となる相手の苗字・受領名などを一覧化できるように切り取って貼り込んだ、いわば贈答先参照リストとみることはできないだろうか。特に代替わり時や役職の転任などで諱や受領名は変化することも多く、相手から名乗ってきたものが正確で最新であろう。これを利用して誤記や脱漏を防ぐことを目的として作成されたと考えられる。一方で、宝暦一〇年は九代將軍徳川家重が隠居、翌一一年六月には死去し、一〇代家治への代替わりが進んだ時期でもある。六月付の切抜の多さはこの將軍の代替わりに関連している可能性もある。

おわりに

國學院大學図書館所蔵「諸大名花押印判帳」について、その全体の書誌情報および貼り込まれた切抜の分析を行った。結果、本史料が宝暦期の大名らの花押・印判を原史料から集めたものであることが明らかになった。そして、同時期に作成されたものと推察した場合、江戸時代という儀礼的な格式を重んずる社会において不可欠な実際上のリストとして位置づけることができるのではないか。いずれにせよ、同時期の多くの大名らの花押・印判を一冊の貼り込み帳に仕立てたものは稀で、一覧することによって花押の記され方、署名文字や花押の大小の違い、印判の使用例などを比較検討することが容易である。近世古文学の一助に寄与する史料であるといえよう。

註

- (1) 國學院大學HP図書館デジタルライブラリー〔カテゴリー〕史学・法制関係のうち、二〇一六年度掲載分
 (2) 本学図書館において後世に作成された帙とみられる。

- (3) 『國學院大學図書館所蔵 中近世文書書籍目録』（平成二十七年、國學院大學研究開発推進機構・校史・学術資産研究センター編集・発行）の凡例によれば、現在の貴重書は戦後國學院大學図書館に収蔵されたもので、元和年間以前の写本、元禄以前の刊本、名家手摺本、名家自筆本、コレクションなどからなる。
- (4) 表紙見返しの鉛筆書の資料番号は後筆と思われる。なお、本学図書館以外の蔵書印の押印はなく、入手経路等も不明である。
- (5) 一部書状文言を含むものもある。
- (6) 切抜外墨書については誤記なども見受けられる。
- (7) 一三行黒野線の便箋を使用。
- (8) 署名と花押部分が別に切り取られたものも一枚として数えた。
- (9) 118半井・135遠藤については署名部分と花押部分とをそれぞれ切り取っており、他のものと異なる。元の文書の形式との兼ね合いが考えられるが、この意図は不明。
- (10) 正月・八月とも、月の前半の日付の割合が高い。
- (11) 花押の横法量は明朝体の場合下横画を長めに引ききらいがあるため大きくなる傾向がある。
- (12) この時の松平定休は諱を「定奉」としていた。のちに定休に改名している。
- (13) 『花押・印章図典』（吉川弘文館、二〇一八年）
- (14) 人物比定には『寛政重修諸家譜』『柳宮補任』『新訂増補国史大系 徳川実紀』そのほか自治体史等を適宜使用した。
- (15) 縦横とも切り取り、月日部分を捨象しているため、本史料内で最小の切抜となっている。
- (16) 大番頭の在職期間はそれぞれ52丹羽は宝暦一〇（一七六〇）〜明和元（一七六四）年、53森川は宝暦八〜明和元年、54加納は宝暦元〜一三年となっている。
- (17) 大番頭の在職期間はそれぞれ106堀田は宝暦八〜明和九年、107稲垣は宝暦八〜天明元年、108堀は宝暦八〜明和五年、109大岡は宝暦二〜明和三年、110山口は寛延四（一七五二）〜宝暦一四年となっている。
- (18) 宝暦一二年の直近に閏四月があるのは享保九（一七二四）年・寛保三（一七四三）年・寛政一二（一八〇〇）年・文政二（一八一九）年となる。
- (19) こうした貼込帳が「鑑」と名付けられている点にも注目したい。

【花押・印判一覧】

以下に國學院大學図書館所蔵「諸大名花押印判帳」内切抜の花押・印判を史料掲載順に一覧として掲載する。なお、同一人物の花押が別丁に存在する場合もあるため、別表として署名者苗字の五十音順索引表を付した。

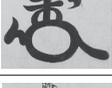
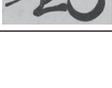
花押・印判には一点ごと史料掲載順に1から付番を行い、人名・人物情報（所領・石高 生没年／在職期間）・本史料付番朱筆漢数字・収載丁数（表裏の別）・書誌情報（切抜法量・署名法量・花押印判法量・切抜内墨書翻刻・切抜外墨書翻刻・備考）を以下の凡例にしたがって記載した。

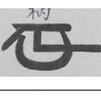
（凡例）

- ・掲載した花押・印判の大きさは拡大・縮小を行いほぼ同サイズにそろえた。もとの法量は書誌情報に掲載した。
- ・人名のうち武家については苗字と諱を記載した。このとき賜姓はもとの苗字を、改名は改名後の諱を記載した。
- ・人物情報において所領や役職は推定した作成年代のもを記載した。また石高などは表高とし、端数は省略した。
- ・生没年・在職期間については年記載とした。不明のものは「不明」とした。在職期間の「一」は世嗣であったものの死去・廃嫡により当主とならなかった場合を示す。
- ・収載丁数および表（オ）・裏（ウ）を「1・オ」のように表記した。
- ・切抜法量は貼り込みのため切り取った料紙の縦×横を、糎（cm）を単位として小数点第一位まで記載した。以降法量の表記は同様。
- ・署名の法量は姓と受領名・通称などの部分のみで花押・印判の直上に書かれる諱は含まないが、切抜内墨書として「」に併記した。
- ・一部連署のものがあるため、区別のために切抜法量に続けて単署は（単）、連署は（連）として記載した。
- ・本来の文書として書かれた墨書（文末・書きとめ文言・日付など）は切抜内墨書として翻刻を掲載した。
- ・貼り込み帳仕立て後に書かれたと思われる切抜周囲の朱書・墨書は切抜外墨書として翻刻を記載した。なお朱墨の別は明記しない。また切抜内と同じ署名などは省略した。

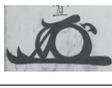
掲載番号	花押・印判	人名	人物・書誌情報 知行地・石高 生没年／在任期間 史料内朱番号(丁数 裏表) 切抜法量(単書・連署)/花押・印判法量 署名(法量) 切抜内墨書/切抜外墨書
1		前田重教	加賀国加賀藩・102万5000石 寛保元-天明6/宝暦4-明和8 壹(1オ) 20.4 × 13.0(単)/4.2 × 4.1「松平加賀守重基」(8.8) 「恐惶謹言 六月十七日」/「加州金沢 百二万二千七百石 中将 シゲモト」
2		細川重賢	肥後国熊本藩・54万石 享保5-天明5/延享4-天明5 弐(1ウ) 21.3 × 11.9(単)/5.0 × 7.6「細川越中守重賢」(10.3) 「五月十六日」/「肥後熊本 五拾四万石 侍従 シゲカタ」
3		蜂須賀重喜	阿波国徳島藩・25万7000石 元文3-享和元/宝暦4-明和6 三(2オ) 20.3 × 14.1(単)/5.4 × 7.9「松平阿波守重喜」(10.5) 「八月十五日」/「阿波徳嶋 二十五万七千九百石 侍従 シゲヨシ」
4		島津重豪	薩摩国大隅国鹿兒島藩・77万石 延享2-天保4/宝暦5-天明7 四(2ウ) 21.5 × 11.5(単)/3.7 × 6.5「松平薩摩守重豪」(10.3) 「三月廿五日」/「薩摩鹿兒島 七拾七万八千石 四位少将 シケヒデ」
5		山内豊敷	土佐国土佐藩・24万2000石 正徳2-明和4/享保6-明和4 五(3オ) 20.9 × 12.3(単)/4.0 × 7.7「松平土佐守豊敷」(10.5) 「三月十九日」/「土佐高知 二拾四万二千石 侍従」
6		池田宗政	備前国岡山藩・31万5000石 享保12-宝暦14/宝暦2-宝暦14 六(3ウ) 19.7 × 12.8(単)/3.5 × 7.2「松平伊予守宗政」(10.3) 「正月三日」/「三拾一万五千五百石 侍従 ビセン」

7		井伊直幸	近江国彦根藩・35万石格 享保14 - 寛政元/宝暦5 - 寛政元 七(4才) 19.6 × 11.6(単)/4.5 × 7.3「井伊掃部頭直幸」(9.0) 「六月二日」/「近江彦根 三十五万石 四位少将」
8		藤堂高朗	伊勢国伊賀国津藩・27万950石 享保2 - 天明5/享保13 - 明和6 八(4ウ) 20.6 × 13.0(単)/3.2 × 8.3「藤堂和泉守高豊」(9.0) 「八月五日」/「伊勢津 三十二万三千九百五十石 四位少将」
9		黒田継高	筑前国福岡藩・47万3000石 元禄16 - 安永4/享保4 - 明和6 九(5才) 19.5 × 13.8(単)/3.9 × 8.4「松平筑前守継高」(10.0) 「九月七日」/「筑前福岡 五十二万石余 四位少将」
10		松平(高松)頼恭	讃岐国高松藩・12万石 正徳元 - 明和8/元文4 - 明和8 拾(5ウ) 21.4 × 11.2(単)/5.1 × 4.0「松平讃岐守頼恭」(9.8) 「三月九日」/「高松 拾二万石 四位中将 ヨリタカ」
11		酒井忠恭	上野国前橋藩・15万石 宝永7 - 安永元/享保16 - 安永元 十(6才) 19.3 × 11.3(単)/4.3 × 6.0「酒井雅楽頭忠知」(9.0) 「六月廿五日」/「姫路 拾五万石 四位少将」
12		松平(久松)定喬	伊予国松山藩・15万石 正徳6 - 宝暦13/享保18 - 宝暦13 十(6ウ) 19.3 × 12.2(単)/4.6 × 6.0「松平隠岐守定喬」(10.7) 「四月廿八日」/「伊予松山 拾五万石 四位侍従 サタタカ」
13		山岡景之	奈良奉行・1000石 正徳3 - 明和3/宝暦8 - 明和3 十三(7才) 17.6 × 4.9(単)/1.3 × 2.5「山岡豊前守景之」(4.0) 「七月十八日」/一
14		松平(越前)直純	播磨国明石藩・6万石 享保20 - 明和元/寛保3 - 明和元 十四(7才) 19.8 × 10.0(単)/3.5 × 6.8「松平左兵衛督直純」(8.8) 「十二月七日」/「四品 六万石 明石」
15		上杉重定	出羽国米沢藩・15万石 享保5 - 寛政10/延享3 - 明和4 十五(7ウ) 21.1 × 14.2(単)/3.4 × 6.7「上杉大炊頭重定」(9.8) 「八月十三日」/「四位侍従 十五万石 出羽米澤」
16		津軽信寧	陸奥国弘前藩・4万6000石 元文4 - 天明4/延享元 - 天明4 十六(8才) 19.0 × 14.3(単)/3.0 × 6.4「津軽出羽守信寧」(8.3) 「致進上之候、恐惶謹言 四月十五日」/「四万六千石 当時十万石 ノフヤス」
17		松平(雲州)宗衍	出雲国松江藩・18万6000石 享保14 - 天明2/享保16 - 明和4 十七(8ウ) 21.1 × 11.1(単)/3.5 × 3.4「松平出羽守宗衍」(9.5) 「十月十六日」/「出雲松江 四位少将 拾八万六千石 ムネノフ」
18		依田恒信	山田奉行→鑓奉行・2200石 不明 - 安永元/宝暦13 - 明和8 十八(9才) 18.0 × 5.3(単)/1.6 × 2.8「依田肥前守恒信」(3.0) 「正月四日」/一
19		森川俊令	下総国生実藩・1万石 享保3 - 天明7/享保19 - 宝暦14 十九(9才) 17.7 × 9.0(単)/3.3 × 5.3「森川内膳正俊令」(7.7) 「八月十五日」/「一万石 下総生実 トシノリ」
20		間部詮央	越前国鯖江藩・5万石 元文3 - 明和8/宝暦11 - 明和8 式拾(9ウ) 19.6 × 10.0(単)/2.8 × 5.3「間部主膳正詮央」(6.9) 「十一月五日」/「五万石 越前鯖江 アキナカ」

21		蒼涙元方	南禅寺金地院 12 世 不明 / 宝暦 5 - 明和 4 廿一(9ウ) 18.0 × 5.0(単)/2.7 × 2.1「金地院元方」(6.5) 「五月廿六日」/一
22		相馬尊胤	陸奥国相馬中村藩・6万石 元禄 10 - 明和 9 / 宝永 6 - 明和 2 廿二(10オ) 18.0 × 8.3(単)/3.3 × 6.2「相馬彈正少弼尊胤」(7.5) 「三月七日」/「六万石 奥州中村 タカタネ」
23		高千穂孝有	英彦山座主 不明 / 明和 9 - 安永 2 廿三(10オ) 19.7 × 6.7(単)/4.4 × 3.2「英彦山座主権僧正孝有」(9.3) 「三月二日」/一
24		丹羽高庸	陸奥国二本松藩・10万700石 享保 15 - 明和 2 / 延享 2 - 明和 2 廿四(10ウ) 21.6 × 15.4(単)/4.0 × 5.2「丹羽若狹守高庸」(10.3) 「後音之時候、恐惶謹言 五月十八日」/「奥二本松 十万七百石 四品 タカツネ」
25		奥平昌鹿	豊前国中津藩・10万石 延享元 - 安永 9 / 宝暦 8 - 安永 9 廿五(11オ) 19.2 × 15.3(単)/3.8 × 6.4「奥平大膳太夫昌邦」(9.5) 「可得御意如斯御座候、恐惶謹言 九月十八日」/「朝散太夫 十万石 豊前中津 マサクニ」
26		分部光庸	近江国大溝藩・2万石 元文 2 - 寛政 2 / 宝暦 4 - 天明 5 廿六(11ウ) 19.8 × 7.4(単)/3.4 × 4.9「分部隼人正光庸」(7.4) 「四月十五日」/「二万石 近江大溝 ミツツネ」
27		板倉勝承	陸奥国福島藩・3万石 享保 20 - 明和 2 / 寛保 3 - 明和 2 廿七(11ウ) 19.2 × 7.8(単)/2.3 × 4.0「板倉内膳正勝承」(7.6) 「九月朔日」/「二万石 越中庭瀬 カツク」
28		鍋島重茂	肥前国佐賀藩・35万7000石 享保 8 - 明和 7 / 宝暦 10 - 明和 7 廿八(12オ) 21.9 × 10.7(単)/3.5 × 5.0「松平信濃守重茂」(10.8) 「四月四日」/「四位侍従 三十五万七千石余 シケモチ」
29		岡部長皓	大番頭・慶米 3000 俵 不明 - 明和 2 / 宝暦 10 - 明和 2 廿九(12ウ) 20.0 × 6.1(単)/2.6 × 4.3「岡部筑前守長皓」(7.9) 「六月朔日」/「五万三千石 泉州岸和田 ナカク」
30		朽木玄綱	丹波国福知山藩・3万2000石 宝永 6 - 明和 7 / 享保 13 - 明和 7 三十(12ウ) 17.6 × 9.3(単)/2.7 × 5.6「朽木土佐守玄綱」(8.0) 「十月十五日」/「三万二千石 丹波福知山 トウツナ」
31		青木一新	摂津国麻田藩・1万石 享保 13 - 天明元 / 宝暦 4 - 明和 7 卅一(13オ) 19.9 × 5.3(単)/2.2 × 2.7「青木美濃守一新」(8.9) 「六月朔日」/「一万石 摂州麻田 カツヨシ」
32		曹誉沢真	知恩院 54 世 元禄 2 - 明和 2 / 宝暦 13 - 明和 2 卅二(13オ) 21.1 × 10.2(単)/4.1 × 5.2「知恩院方丈曹誉」(8.7) 「十月五日」/一
33		黒田重政	筑前国福岡藩世嗣 享保 19 - 宝暦 12 / 一 卅三(13ウ) 19.3 × 10.7(単)/3.5 × 7.3「松平修理大夫重政」(9.7) 「八月七日」/一
34		松平(久松)定郷	伊予国今治藩・3万5000石 元禄 15 - 宝暦 13 / 享保 17 - 宝暦 13 卅四(14オ) 18.9 × 7.7(単)/1.8 × 3.6「松平筑後守定郷」(8.8) 「正月三日」/「三万五千石 イヨ今治 サタサト」

35		松平(滝脇)昌信	駿河国小嶋藩・1万石 享保13-明和8/享保16-明和8 卅五(14オ) 21.4 × 6.2(単)/3.0 × 3.5「松平安房守昌信」(8.0) 「八月八日」/「一万石 石駿州小嶋 シケノフ」
36		松平(藤井)忠順	信濃国上田藩・5万3000石 享保11-天明3/寛延2-天明3 卅六(14ウ) 19.5 × 9.0(単)/4.3 × 4.2「松平伊賀守忠順」(9.0) 「十一月廿九日」/「五万三千石 信州上田 タ、モト」
37		加藤泰宣	伊予国新谷藩・1万石 元文2-明和8/宝暦6-明和8 卅七(14ウ) 17.3 × 6.4(単)/2.5 × 4.7「加藤近江守泰宣」(7.4) 「六月朔日」/「一万石 予州大洲内 ヤスノフ」
38		土方雄年	伊勢国菟野藩・1万2000石 寛延4-寛政7/宝暦8-安永9 卅八(15オ) 17.7 × 6.9(単)/直径1.8「土方清太郎」(7.4)「幼年ニ付印形仕候」(印横 墨書) 「正月三日」/「一万千石 イセ薦野 ツカトシ」
39		松平(能見)親盈	豊後国杵築藩・3万2000石 享保11-寛政12/元文4-明和4 卅九(15オ) 19.2 × 8.7(単)/2.6 × 5.2「松平对馬守親盈」(8.8) 「九月廿三日」/「三万二千石 プンゴ杵筑 チカミツ」
40		安部信允	武藏国岡部藩・2万2250石 享保13-寛政10/寛延3-天明2 四拾(15ウ) 17.8 × 8.4(単)/3.9 × 8.3「安部丹波守信允」(6.8) 「二月三日」/「二万二千二百五十石 武州岡部 ノフチカ」
41		小笠原信房	越前国勝山藩・2万2000石 享保18-寛政6/延享2-安永9 四十一(15ウ) 19.2 × 7.0(単)/2.8 × 5.0「小笠原飛騨守信房」(8.8) 「八月八日」/「二万二千七百七十七石 越前勝山 ノフフサ」
42		島津久柄	日向国佐土原藩・2万7000石 享保19-文化2/宝暦3-天明5 四拾貳(16オ) 18.0 × 8.0(単)/1.6 × 3.6「嶋津淡路守久柄」(8.0) 「正月朔日」/「二万七千七十石 日向佐土原 ヒサモト」
43		建部政民	播磨国林田藩・1万石 元禄11-安永8/享保17-宝暦12 四十三(16オ) 17.1 × 7.0(単)/2.4 × 3.4「建部丹波守政民」(8.2) 「閏四月六日」/「一万石 播州林田」
44		本多助盈	信濃国飯山藩・3万5000石 享保3-安永3/元文2-安永3 四拾四(16ウ) 19.1 × 7.0(単)/2.9 × 2.7「本多豊後守助盈」(7.2) 「六月朔日」/「二万石 信州飯山 スケミツ」
45		織田輔宣	大和国芝村藩・1万石 享保17-寛政11/享保18-安永7 四拾五(16ウ) 17.5 × 8.2(単)/2.5 × 4.5「織田丹後守輔宣」(7.8) 「閏四月四日」/「一万石 和州柳本 スケヨシ」
46		松平(大給)近形	豊後国府内藩・2万2200石 享保8-安永2/延享2-明和7 四拾六(17オ) 19.2 × 8.8(単)/3.1 × 4.8「松平主膳正近形」(8.8) 「八月十一日」/「二万二千二百石 豊後府内」
47		阿部正允	武藏国忍藩・10万石 享保元-安永9/寛延元-安永9 四拾七(17ウ) 18.7 × 8.2(単)/4.1 × 6.3「阿部飛騨守正允」(8.0) 「十二月十三日」/「四位侍従 十万石 マサチカ」
48		谷衛衝	丹波国山家藩・1万石 元禄13-宝暦13/享保2-宝暦12 宝暦12 四拾八(17ウ) 19.1 × 7.0(単)/2.6 × 4.8「谷出羽守衛衝」(7.0) 「正月二日」/「一万八十二石 丹波山家 モリミチ」

49		吉川経永	周防国岩国領・6万石 正徳4-明和元/正徳5-明和元 四拾九(18才) 19.8 × 6.9(単)/2.1 × 4.2「吉川左京経永」(7.3) 「十月十一日」/「長州」
50		保科正富	上総国飯野藩・2万石 享保17-寛政9/元文4-明和7 五拾(18才) 19.3 × 8.2(単)/2.8 × 4.8「保科越前守正富」(8.7) 「十一月廿五日」/「二万石 上総飯野」
51		土井利里	肥前国唐津藩・7万石→下総国古河藩・7万石 享保7-安永6/延享元-安永6 五十才(18ウ) 19.7 × 15.4(単)/3.2 × 6.3「土井大炊頭利里」(8.0) 「早速御調被下忝奉存候、右為御礼如斯御座候、恐惶謹言 五月三日」/「七万石 下総古川」
52		丹羽氏栄	播磨国三草藩・1万石 享保元-明和8/宝暦7-明和元 五拾式(19才) 19.7 × 15.7(連)/2.3 × 4.2「丹羽和泉守氏栄」(7.2) 「正月三日」/「一万石 播州三婢 ウ」シヒラ」
53		森川俊因	大番頭・6000石 不明-明和元/宝暦8-明和元 (無) (19才) 19.7 × 15.7(連)/2.0 × 4.0「森川下総守俊因」(7.0) 「正月三日」/「一万石 下総生実」
54		加納久堅	伊勢国八田藩・1万石 正徳元-天明6/寛延元-天明6 (無) (19才) 19.7 × 15.7(連)/2.1 × 3.9「加納大和守久堅」(7.0) 「正月三日」/「一万石 イセ八田」
55		松平(松井)康福	石見国浜田藩・5万石→下総国古河藩・5万石→三河国岡崎藩・5万400石→石見 国浜田藩・6万5000石 享保4-寛政元/元文元-寛政元 五拾五(19ウ) 19.3 × 9.2(単)/3.5 × 5.3「松平周防守康福」(7.7) 「十一月十五日」/「五万四百石 三州ヲカザキ石州浜田 ヤストミ」
56		阿部正右	備後国福山藩・10万石 享保9-明和6/寛延元-明和6 五拾六(19ウ) 19.3 × 6.2(単)/2.5 × 4.5「阿部伊予守正右」(5.6) 「四月十六日」/「四位侍従 十万石 マサスケ」
57		加藤明照	近江国水口藩・2万5000石 享保6-明和9/延享3-明和4 五十七(20才) 19.0 × 6.9(単)/3.0 × 3.9「加藤佐渡守明照」(8.2) 「六月廿一日」/「二万五千石 近江水口 アキヒロ」
58		新善法寺祐清	石清水八幡宮世家 不明/不明 五十八(20才) 21.6 × 8.0(単)/2.5 × 3.4「新善法寺僧正祐清」(9.1) 「十月十五夜」/一
59		谷衛将	丹波国山家藩・1万石 享保13-宝暦14/宝暦12-宝暦14 五拾九(20ウ) 19.0 × 7.2(単)/2.8 × 5.5「谷大学衛将」(8.3) 「五月朔日」/「モリマサ」
60		永井直珍	摂津国高槻藩・3万6000石 寛保2-明和7/宝暦8-明和7 六十(20ウ) 17.9 × 8.4(単)/3.3 × 4.2「永井飛騨守直珍」(8.0) 「八月三日」/「三万六千石 摂津高槻 ナヲヨシ」
61		興津忠通	大坂町奉行・2300石 不明-寛政6/宝暦7-明和2 六拾壹(21才) 19.6 × 8.2(単) /2.9 × 4.7「興津能登守忠通」(8.8) —/—
62		森俊春	播磨国三日月藩・1万5000石 享保11-文化3/元文4-安永3 六十式(21才) 19.1 × 7.0(単)/2.5 × 4.8「森对馬守俊春」(8.0) 「正月五日」/「一万五千石 播州三ヶ月 トシハル」

63		植村家道	和泉国高取藩・2万500石 享保15-明和4/元文3-明和4 六拾三(21ウ) 19.5 × 9.1(単)/2.3 × 5.1「植村出羽守家道」(7.6) 「九月六日」/「二万五千石 和州高取」
64		柳沢保卓	越後国黒川藩・1万石 享保12-安永3/元文元-安永3 六拾四(21ウ) 21.8 × 6.3(単)/2.1 × 4.0「柳澤伊賀守保卓」(8.8) 「六月十三日」/「一万石 エチコ黒川 ヤスタカ」
65		毛利高標	豊後国佐伯藩・2万石 宝暦5-享和元/宝暦10-享和元 六十五(22オ) 18.0 × 7.0(単)/直径1.8「毛利彦三郎」(8.8)「幼年故印形仕候」(印横墨書) 「十二月廿五日」/「二万石 プンゴ佐伯 タカトシ高代」
66		柳生俊則	大和国柳生藩・1万石 享保15-文化13/宝暦13-文化4 六十六(22オ) 20.0 × 8.3(単)/2.8 × 4.7「柳生采女俊満」(7.7) 「十二月七日」/「一万石 和州柳生 トシミツ」
67		浅野宗恒	安芸国広島藩・42万6000石 享保2-天明7/宝暦2-宝暦13 六十七(22ウ) 21.0 × 14.7(単)/4.9 × 5.5「松平安芸守宗恒」(10.4) 「十月十六日」/「四十二万二千石 四位侍従」
68		浅野重晟	安芸国広島藩・42万6000石 寛保3-文化10/宝暦13-寛政11 六十八(23オ) 21.4 × 14.4(単)/3.5 × 6.6「松平上総介重晟」(9.8) 「二月廿一日」/一
69		毛利重就	長門国長州藩・36万9000石 享保10-寛政元/宝暦元-天明2 六十九(23ウ) 19.9 × 13.3(単)/5.0 × 7.0「松平大膳大夫重就」(9.4) 「正月二日」/「四位侍従 三拾六万九千石」
70		立花鑑通	筑後国柳川藩・10万9000石 享保14-寛政9/延享3-寛政8 七拾(24オ) 19.7 × 10.0(単)/3.1 × 7.0「立花左近将監鑑通」(8.9) 「十二月廿一日」/「四品 十一万石九千六百石 筑後柳川 アキナヲ」
71		横瀬貞隆	高家・1000石 享保3-明和元/宝暦2-明和元 七十壹(24ウ) 19.4 × 6.2(単)/3.6 × 4.4「横瀬駿河守貞隆」(8.5) 「十月二日」/一
72		北條氏彦	河内国狭山藩・1万石 寛保2-明和6/宝暦8-明和6 七十貳(24ウ) 17.4 × 9.0(単)/2.8 × 5.5「北條遠江守氏彦」(7.0) 「十二月十三日」/「一万石 河内狭山 ウ シヨシ」
73		堀田正富	近江国堅田藩・1万石 寛延3-寛政3/宝暦8-天明7 七十三(25オ) 18.0 × 5.0(単)/一辺2.0正方形「堀田梅之丞」(6.2)「幼年故印形仕候」(印横墨書) 「正月三日」/一
74		佐竹義敦	出羽国久保田藩・20万石 寛延元-天明5/宝暦8-天明5 七十四(25オ) 20.8 × 9.7(単)/3.0 × 6.4「佐竹秀丸義敦」(8.3) 「八月五日」/「二十五万八百石余」
75		溝口直義	越後国新発田藩・5万石 元文元-寛政9/宝暦11-天明6 七十五(25ウ) 19.7 × 8.4(単)/2.8 × 5.2「溝口主膳直義」(7.5) 「二月九日」/「五万石エチコ新発田 ナヲヤス」
76		竹中元備	交代寄合 美濃国岩手領・5000石 不明-安永9/宝暦3-安永9 七十六(25ウ) 17.8 × 6.5(単)/2.3 × 3.5「竹中主膳元備」(5.9) 「閏四月七日」/「五千石 ミノ岩手」

77		石川総慶	山城国淀藩・6万石→備中国松山藩・6万石→伊勢国龟山藩・6万石 宝永元-明和元/宝永7-明和元 七十七(26オ) 19.1×7.4(単)/2.2×5.2「石川主殿頭総慶」(7.5) 「十月廿一日」/「六万石 イセカメ山 フサヨシ」
78		本多忠壽	陸奥国泉藩・2万石 元文4-文化9/宝暦4-寛政11 七拾八(26オ) 20.2×8.0(単)/2.5×5.0「本多彈正少弼忠」(8.4) 「十二月四日」/「一万五千石 奥州泉 タ、カツ」
79		鍋島直貞	肥前国小城藩・7万3000石 享保11-安永9/延享元-宝暦14 七十九(26ウ) 19.0×9.3(単)/2.9×6.1「鍋嶋紀伊守直貞」(9.2) 「六月廿四日」/「ナラカス」
80		有馬頼鐘	筑後国久留米藩・21万石 正徳4-天明3/享保14-天明3 八拾(27オ) 20.7×13.0(単)/2.7×5.0「有馬中務大輔頼鐘」(11.8) 「正月三日」/「四位侍従 二十一万石 ヨリユキ」
81		松平(奥平)忠刻	伊勢国桑名藩・10万石 享保2-天明3/延享3-明和8 八十壹(27ウ) 19.2×13.4(単)/3.6×6.3「松平下総守忠刻」(8.6) 「正月二日」/「四品 拾万石 イセ桑名 タ、トキ」
82		池田重寛	因幡国伯耆国鳥取藩・32万5000石 延享3-天明3/延享4-天明3 八十貳(28オ) 21.5×13.4(単)/3.3×7.5「松平相模守重寛」(10.3) 「六月十二日」/「四位侍従 三十二万五千石」
83		柳沢信鴻	大和国郡山藩・15万1000石 享保9-寛政4/延享2-安永2 八拾三(28ウ) 20.9×12.7(単)/3.6×7.3「松平美濃守伊信」(8.5) 「五月廿五日」/「四品 十五万二千二百八十八石和州郡山 ヨシノフ」
84		徳川治貞	伊予国西条藩・3万石 享保13-寛政元/宝暦3-安永4 八拾四(29オ) 20.3×12.7(単)/3.5×7.1「松平左京大夫頼淳」(9.5) 「八月四日」/「三万石 イヨ西条 ヨリアツ」
85		前田利幸	越中国富山藩・10万石 享保14-宝暦12/延享元-宝暦12 八十五(29ウ) 20.3×10.0(単)/2.7×5.3「松平出雲守利幸」(8.6) 「八月十五日」/「四品 拾万石 越中富山 トシユキ」
86		松平(会津)容頤	陸奥国会津藩・23万石 寛保4-文化2/寛延3-文化2 八十六(30オ) 21.5×12.7(単)/3.7×7.6「松平肥後守容頤」(9.5) 「正月十一日」/「四位少将 二十二万石 会津」
87		伊達重村	陸奥国仙台藩・62万石 寛保2-寛政8/宝暦6-寛政2 八十七(30ウ) 21.6×12.5(単)/2.5×4.8「松平陸奥守重村」(10.0) 「四月廿七日」/「四位少将 六十二万五拾石」
88		本多忠可	三河国山崎藩・1万石 寛保元-寛政6/宝暦11-天明8 八十八(31オ) 21.5×10.9(単)/3.3×5.6「本多監物忠可」(7.4) 「六月十三日」/「五万石 三州岡サキ タ、ヨシ」
89		織田信田	丹波国柏原藩・2万石 宝永7-天明3/元文2-天明3 八十九(31ウ) 19.3×10.0(単)/2.8×6.2「織田山城守信田」(9.0) 「九月八日」/「二万石 丹波柏原 ノフヒサ」
90		加納久堅	伊勢国八田藩・1万石 正徳元-天明6/寛延元-天明6 九十(32オ) 17.8×6.3(単)/2.1×3.8「加納大和守久堅」(6.8) 「十二月十八日」/「一万石 イセ八田」

91		仙石政辰	但馬国出石藩・5万8000石 享保8-安永8/享保20-安永8 九十壺(32オ) 19.4 × 8.7(単)/3.1 × 3.6「仙石越前守政辰」(8,9) 「八月廿五日」/「五万八千石 但馬出石 マサトキ」
92		一柳未栄	播磨国小野藩・1万石 享保10-寛政11/元文2-安永8 九十式(32ウ) 17.8 × 8.5(単)/1.9 × 3.8「一柳土佐守未栄」(5,6) 「正月三日」/「一万石 播州小野 スヘナカ」
93		松平(前橋)朝矩	上野国前橋藩・15万石 元文3-明和5/寛延2-明和4 九十三(33オ) 19.3 × 10.8(単)/3.4 × 6.2「松平大和守朝矩」(9,1) 「十二月廿三日」/「拾五万石 武州川越 トモノリ」
94		酒井忠貴	若狭国小浜藩・10万3500石 宝暦2-文化3/宝暦12-文化3 九十四(33ウ) 19.3 × 11.3(単)/3.1 × 6.0「酒井藤太郎忠貴」(8,8) 「十月十一日」/「十万三千五百五十八石 若州小浜 タ、ツラ」
95		竹腰勝起	尾張藩附家老・3万石 元文3-寛政元/宝暦9-天明5 (無)(34オ) 19.0 × 10.0(単)/3.0 × 6.6「竹腰山城守勝起」(8,0) 「十二月四日」/—
96		内藤政義	日向国延岡藩・7万石 文政3-明治21/天保5-文久2 (無)(34オ) 19.3 × 9.5(単)/2.8 × 5.0「内藤能登守政義」(8,7) 「八月七日」/—
97		阿部正右	備後国福山藩・10万石 享保9-明和6/寛延元-明和6 九十五(34ウ) 19.6 × 8.2(単)/2.2 × 4.9「阿部伊予守正右」(5,6) 「十一月廿七日」/「拾万石 備後福山 マサスケ」
98		南部利謹	陸奥国盛岡藩世嗣 延享3-文化11/— 九十六(35オ) 19.5 × 8.7(単)/3.4 × 4.9「南部三郎尚信」(9,5) 「六月廿六日」/「拾万石 奥州盛岡 タカノフ」
99		松平(久松)定休	伊予国今治藩・3万5000石 宝暦2-文政3/宝暦13-寛政2 九十七(35ウ) 19.7 × 8.1(単)/直径2.4「松平吉十郎」(8,3) 「幼年故印形仕候」(印横墨書)「六月十四日」/—
100		土井利貞	越前国大野藩・4万石 寛保元-文化4/延享3-文化2 九十八(35ウ) 17.6 × 7.2(単)/3.6 × 5.2「土井能登守利貞」(7,8) 「二月三日」/「四万石 越前大野 トシサタ」
101		毛利匡満	長門国長府藩・4万7000石 延享5-明和6/宝暦元-明和6 九十九(36オ) 19.2 × 9.2(単)/3.3 × 5.8「毛利文之助匡満」(8,0) 「九月二日」/「五万石 長州府中 マサミツ」
102		木下利忠	備中国足守藩・2万5000石 元文3-文化6/元文5-天明4 百(36ウ) 20.2 × 7.7(単)/1.7 × 4.5「木下肥後守利忠」(8,3) 「三月廿八日」/「二万五千石 備中足守 トシタ、」
103		松平(形原)信岑	丹波国龟山藩・5万石 元禄9-宝暦13/寛延元-宝暦13 百壺(36ウ) 19.4 × 7.5(単)/4.4 × 4.5「松平紀伊守信岑」(8,5) 「十月四日」/「五万石 丹波龟山 ノフミネ」
104		池田定就	因幡国若桜藩・2万石 享保9-寛政2/元文元-明和5 百式(37オ) 18.4 × 7.7(単)/1.7 × 4.3「松平兵庫頭定就」(8,5) 「正月二日」/—

105		宗義蕃	対馬国府中藩・10万石格 享保2 - 安永4/宝暦2 - 宝暦12 百三(37オ) 19.0 × 7.7(単)/2.5 × 4.2「宗対馬守義蕃」(8.0) 「十一月廿一日」/「拾万石以上之格 ヨシアリ」
106		堀田正邦	近江国宮川藩・1万3000石 享保19 - 明和9/宝暦3 - 明和9 百四(37ウ) 19.6 × 14.8(連)/1.9 × 4.0「堀田出羽守正邦」(6.9) 一/「一万三千石 江州宮川 マサクニ」
107		稲垣定計	近江国山上藩・1万3000石 享保13 - 享和4/元文5 - 寛政4 (無)(37ウ) 19.6 × 14.8(連)/2.4 × 5.0「稲垣周防守定計」(7.0) 一/「一万三千四十三石 近江山上 サタカス」
108		堀直著	越後国椎谷藩・1万石 享保13 - 明和5/宝暦元 - 明和5 (無)(37ウ) 19.6 × 14.8(連)/2.5 × 3.5「堀大膳亮直著」(7.0) 一/「一万石 越州椎谷 ナラアキ」
109		大岡忠宜	三河国西大平藩・1万石 宝永6 - 明和3/宝暦2 - 明和3 百七(38オ) 19.6 × 12.2(連)/2.8 × 3.2「大岡越前守忠宜」(6.9) 一/「一万石 タ、ヨシ」
110		山口弘長	常陸国牛久藩・1万石 宝永4 - 明和5/享保16 - 明和5 (無)(38オ) 19.6 × 12.2(連)/2.8 × 4.9「山口修理亮弘長」(7.2) 一/「一万石 常州牛久 ヒロナカ」
111		毛利匡満	長門国長府藩・4万7000石 延享5 - 明和6/宝暦元 - 明和6 百九(38ウ) 19.3 × 8.4(単)/4.2 × 6.2「毛利能登守匡満」(8.4) 「九月二日」/「五万石 長門府中 マサミツ」
112		柳沢保卓	越後国黒川藩・1万石 享保12 - 安永3/元文元 - 安永3 百十(38ウ) 19.4 × 7.0(単)/2.2 × 4.0「柳澤民部少輔保卓」(7.5) 「九月十九日」/「一万石 越後黒川 ヤスタカ」
113		毛利広寛	周防国徳山藩・3万石 享保18 - 宝暦14/宝暦8 - 宝暦14 百十壹(39オ) 19.3 × 7.9(単)/2.3 × 4.3「毛利志摩守廣寛」(9.5) 「十一月廿五日」/「ヒロトモ」
114		牧野惟成	丹後国田辺藩・3万5000石 享保13 - 天明3/寛延3 - 天明3 百十貳(39オ) 19.5 × 7.4(単)/2.6 × 5.3「牧野豊前守惟成」(8.4) 「七月十二日」/「三万五千石 丹後田辺 コレシケ」
115		三浦為恭	紀州藩家老・1万5000石 宝永3 - 安永4/享保12 - 安永4 百十三(39ウ) 19.2 × 11.0(単)/2.5 × 5.8「三浦遠江守為恭」(9.4) 「十二月十五日」/一
116		稲葉正益	山城国淀藩・10万2000石 享保3 - 明和8/享保19 - 明和8 百十四(40オ) 19.1 × 10.9(単)/4.0 × 7.5「稲葉丹後守正甫」(8.4) 「二月廿九日」/「拾万二千石 城州淀」
117		榊原政永	越後国高田藩・15万石 元文元 - 文化4/延享元 - 寛政元 百十五(40ウ) 21.2 × 8.5(単)/3.0 × 6.6「榊原式部大輔政一」(8.4) 「五月十五日」/「マサカツ」
118		半井成高	典薬頭・1500石 不明/宝暦8 - 天明5 百十六(40ウ) 15.8 × 2.7(署名部分)/15.8 × 4.0(花押部分)(単)/2.1 × 3.4「半井大 炊頭成高」(6.2) 「正月二日」/「千五百石 御医師」

119		市橋長雄	近江国仁正寺藩・1万7000石 享保16-天明5/宝暦8-天明5 百十七(41才) 19.5×9.4(単)/3.0×5.4「市橋伊豆守長雄」(8.3) 「六月廿三日」/「一万七千四百石 近州仁正寺 ナカツラ」
120		片桐貞芳	大和小泉藩・1万1000石 元文5-文化2/寛延3-天明7 百十八(41才) 21.5×8.1(単)/2.1×4.2「片桐石見守貞隆」(7.2) 「八月十六日」/「一万千石 和州小泉 サタノフ」
121		戸田忠寛	肥前国島原藩・7万7000石-安永3-下野国宇都宮藩・8万石 元文4-寛政13/ 宝暦4-寛政10 百十九(41ウ) 19.3×7.4(単)/3.0×5.9「戸田因幡守忠寛」(7.7) 「八月十九日」/「七万七千八百五十石 肥前嶋原 タ、ヒロ」
122		織田信榮	高家・2700石 元禄10-明和6/享保8-明和4 百貳拾(42才) 21.5×7.3(単)/3.5×3.9「織田対馬守信榮」(7.8) 「二月廿二日」/「三万石 上州小幡 ノフヨシ」
123		本多忠盈	石見国浜田藩・5万石 享保17-明和4/宝暦9-明和4 百廿壹(42才) 19.4×8.0(単)/3.3×4.7「本多中務大輔忠休」(7.7) 「八月廿八日」/—
124		京極高矩	讃岐国丸亀藩・5万1000石 享保3-宝暦13/享保9-宝暦13 百廿貳(42ウ) 19.3×8.0(単)/3.5×4.6「京極佐渡守高矩」(8.8) 「八月廿五日」/「五万五千五百十二石 讃岐丸亀 タカノリ」
125		九鬼隆寛	丹波国綾部藩・1万9500石 元禄13-天明6/正徳3-明和3 百廿三(42ウ) 20.2×7.5(単)/2.5×3.5「九鬼備後守隆寛」(8.6) 「七月廿五日」/「一万九千五百石 丹波綾部 タカノリ」
126		松平(高須)義敏	美濃国高須藩・3万石 享保19-明和8/元文4-明和8 百廿四(43才) 20.9×14.8(単)/3.4×7.0「松平中務大輔義敏」(10.0) 「恐惶謹言 十二月廿一日」/「三万石 美の高須 ヨシトシ」
127		池田澄延	因幡国因幡鹿奴藩・3万石 寛延3-明和6/宝暦8-明和6 百廿五(43ウ) 18.8×12.0(単)/2.7×7.3「松平幡吉澄延」(8.6) 「十一月二日」/「因州新田 三万石」
128		伊達村信	伊予国伊予吉田藩・3万石 享保5-明和2/元文2-宝暦13 百廿六(44才) 18.5×7.5(単)/2.0×5.2「伊達紀伊守村信」(8.9) 「四月十九日」/「三万石 イヨ吉田」
129		亀井矩貞	石見国津和野藩・4万3000石 元文4-文化11/宝暦2-天明3 百廿七(44才) 19.9×8.0(単)/3.0×3.9「亀井能登守矩貞」(8.5) 「八月廿一日」/「四万三千石 石州津和の ノリサタ」
130		木下俊泰	豊後国日出藩・2万5000石 享保11-明和5/寛延元-明和5 百廿八(44ウ) 19.1×8.3(単)/2.4×6.0「木下大和守俊泰」(6.8) 「六月二日」/「三万五千石 豊後日出 トシヤス(朱)」
131		本多忠栄	大番頭・9000石 不明-安永7/宝暦13-明和元 百廿九(44ウ) 21.5×7.1(単)/2.1×2.5「本多対馬守忠栄」(8.5) 「十二月五日」/—
132		稲葉泰通	豊後国臼杵藩・5万石 享保15-明和5/元文2-明和5 百卅(45才) 17.6×7.2(単)/3.4×4.6「稲葉能登守泰通」(9.1) 「十一月二日」/「五万六千石 豊後臼杵 ヤスミチ」

133		有馬広之	高家肝煎・500俵 寛保3 - 寛政2/ 宝曆6 - 寛政2 百卅壹(45才) 17.9 × 7.5(単)/3.0 × 4.4「堀川兵部大輔廣福」(6.3) 「四月十三日」/「五百石 高家」
134		小笠原忠経	豊前国小倉藩・15万石 享保12 - 寛政2/ 宝曆2 - 寛政2 百卅貳(45ウ) 18.7 × 9.4(単)/4.1 × 5.2「小笠原伊予守忠経」(10.5) 「七月十一日」/「十五万石 豊前小倉 タ、フサ」
135		遠藤胤将	近江国三上藩・1万石 正徳2 - 明和8/ 享保18 - 明和8 百卅三(45ウ) 19.5 × 1.8(署名部分)/19.5 × 4.7(花押部分)(単)/4.0 × 4.8「遠藤備前守胤将」(9.0) 一/「一万石 近州三上 タネマサ」
136		五嶋盛道	肥前国福江藩・1万2000石 宝永8 - 安永9/ 享保13 - 明和6 百卅四(46才) 17.9 × 6.6(単)/2.2 × 3.7「五嶋淡路守盛道」(7.0) 「五月十一日」/「一万二千五百石 肥前五嶋」
137		森忠洪	播磨国赤穂藩・2万石 享保13 - 安永5/ 延享4 - 明和6 百卅四(46才) 19.4 × 7.9(単)/2.7 × 6.9「森和泉守忠洪」(7.7) 「閏四月十六日」/「二万石 播州赤穂 タ、ヒロ」
138		前田長教	高家肝煎・1000石 不明 - 安永4/ 明和9 - 安永4 百卅五(46ウ) 19.9 × 8.5(単)/2.5 × 5.6「前田伊豆守長教」(7.9) 「十二月十九日」/「千石 高家」
139		伊東祐福	日向国飫肥藩・5万1000石 元文5 - 天明元/ 宝曆7 - 天明元 百卅六(46ウ) 17.5 × 7.0(単)/2.5 × 5.2「伊東豊後守祐福」(8.9) 「正月十二日」/「五万八千八十石 日向飫肥 スケヨシ」
140		土岐定経	上野国沼田藩・3万5000石 享保13 - 天明2/ 宝曆5 - 天明2 百卅七(47才) 17.9 × 7.5(単)/2.3 × 3.4「土岐美濃守定経」(7.5) 「十二月十三日」/「三万五千石 上州沼田」
141		板倉勝武	備前国松山藩・5万石 享保20 - 明和6/ 宝曆元 - 明和6 百卅八(47才) 17.7 × 9.2(単)/3.0 × 5.4「板倉美濃守勝久」(7.7) 「四月廿八日」/「五万石 備前松山」
142		建部長教	播磨国林田藩・1万石 享保9 - 明和元/ 宝曆12 - 明和元 百卅九(47ウ) 18.1 × 7.6(単)/1.8 × 3.5「建部近江守長教」(8.5) 「十二月廿五日」/「一万石 播州林田 ナカノリ」
143		池田政員	備前国生坂藩・1万5000石 元文2 - 明和4/ 寛延元 - 明和4 百四拾(47ウ) 17.5 × 8.0(単)/3.0 × 5.4「池田中務少輔政員」(7.7) 「正月三日」/「マサカス」
144		阿部正茂	不明 不明 / 不明 百四十壹(48才) 18.6 × 8.0(単)/2.6 × 5.5「阿部肥前守正茂」(7.5) 「正月二日」/一
145		本多康桓	近江国膳所藩・7万石 正徳4 - 明和6/ 延享4 - 明和2 百四十貳(48才) 19.7 × 8.6(単)/3.3 × 5.0「本多隠岐守康桓」(8.5) 「九月十一日」/「近州膳所六万石 ヤスタケ」
146		小笠原貞顕	豊前国小倉新田藩・1万石 享保19 - 享和2/ 延享4 - 天明2 百四十三(48ウ) 19.0 × 8.7(単)/3.3 × 5.0「小笠原弾正少弼貞顕」(9.8) 「十一月廿五日」/「一万石 豊前小倉新田 サタカケ」

147		花房職朝	大番頭・6220石 不明-明和2/宝暦10-明和元 百四拾四(48ウ) 19.2×8.5(単)/3.3×6.0「花房近江守職朝」(8.3) 「上々吉々 四月廿四日」/一
148		中川久貞	豊後国岡藩・7万石 享保9-寛政2/寛保3-寛政2 百四十五(49オ) 19.4×8.4(単)/2.4×6.8「中川修理大夫久貞」(8.7) 「八月十八日」/「七万四百四十石余 豊後岡」
149		鶴殿長達	大坂町奉行・1300石 不明-明和8/宝暦12-明和5 百四十六(49オ) 19.2×8.4(単)/2.7×4.9「鶴殿出雲守長達」(8.5) 「正月三日」/一
150		酒井忠与	若狭国小浜藩・10万3500石 享保6-宝暦12/宝暦7-宝暦12 百四十七(49ウ) 19.5×10.4(単)/3.0×7.2「酒井遠江守忠与」(8.5) 「三月七日」/「小浜 タ、ヨシ」
151		井上正国	下総国高岡藩・1万石 元文4-寛政3/宝暦10-寛政3 百四十八(50オ) 19.4×9.8(単)/3.0×5.6「井上筑後守正国」(8.5) 「九月朔日」/「一万石 下総高岡」
152		加藤泰衡	伊予国大洲藩・6万石 享保13-天明4/延享2-宝暦12 百四十九(50オ) 18.8×9.9(単)/3.5×6.5「加藤左近将監泰衡」(8.5) 「六月十二日」/「六万石 イヨ大洲 ヤスミチ」
153		青山忠高	丹波国篠山藩・5万石 享保19-文化13/宝暦10-天明元 百五十(50ウ) 17.8×8.4(単)/2.6×5.8「青山下野守忠高」(8.1) 「六月廿九日」/「五万石 丹波篠山」
154		脇坂安親	播磨国龍野藩・5万1000石 元文3-文化7/宝暦9-天明4 百五十壹(50ウ) 20.4×9.2(単)/2.5×4.6「脇坂淡路守安親」(7.5) 「三月十三日」/「五万八千九百石余 播州龍野」
155		藤堂高雅	伊勢国久居藩・5万3000石 享保12-宝暦12/享保20-宝暦12 百五十貳(51オ) 19.2×10.0(単)/3.0×5.7「藤堂佐渡守高雅」(9.5) 「七月八日」/「五万三千石 イセ久居」
156		岡部長住	和泉国岸和田藩・5万3000石 元文5-文化6/宝暦6-明和9 百五十三(51オ) 17.7×9.8(単)/3.5×6.3「岡部内膳正長住」(8.3) 「八月十四日」/「五万三千石 泉州岸和田」
157		池田政香	備前国岡山新田藩・2万5000石 元文6-明和5/宝暦10-明和5 百五十四(51ウ) 20.0×9.3(単)/3.1×6.3「池田内匠頭政香」(9.0) 「正月二日」/「二万五千石 備前新田」
158		伊達村候	伊予国宇和島藩・10万石格 享保10-寛政6/享保20-寛政6 百五十五(51ウ) 20.2×9.7(単)/3.6×7.5「伊達遠江守村候」(8.4) 「四月十五日」/「十万石 イヨ宇和嶋 ムラトキ」
159		板倉勝武	備中国松山藩・5万石 享保20-明和6/宝暦元-明和6 (無)(52オ) 17.7×8.8(単)/3.0×5.4「板倉美濃守勝久」(7.5) 「八月四日」/「五万石 備中松山」
160		松平(桜井)忠名	摂津国尼崎藩・4万石 正徳5-明和3/寛延4-明和3 百五十七(52オ) 19.5×9.3(単)/3.0×6.1「松平遠江守忠名」(7.3) 「十月十一日」/「四万石 摂州尼ヶ崎 タ、アキラ」

161		内藤政陽	日向国延岡藩・7万石 元文4 - 天明元 / 宝暦6 - 明和7 百五十八(52ウ) 19.2 × 7.9(単) / 2.6 × 3.3「内藤能登守政陽」(8.3) 「八月六日」 / 「七万石 日向延岡 マサアキ」
162		戸田忠言	下野国足利藩・1万1000石 享保12 - 安永3 / 元文元 - 安永3 (無) (52ウ) 19.4 × 7.8(単) / 3.3 × 5.4「戸田大炊頭忠言」(8.8) 一 / 「夕、トキ」
163		松平(大河内)正温	上総国大多喜藩・2万石 享保10 - 天明2 / 寛延2 - 明和4 (無) (53オ) 17.5 × 7.7(単) / 2.7 × 4.7「松平備前守正温」(7.5) 「十二月五日」 / 一
164		九鬼隆邑	摂津国三田藩・3万6000石 享保12 - 文政3 / 寛保3 - 天明5 百六拾壹(53オ) 17.8 × 11.3(単) / 3.0 × 6.3「九鬼長門守隆邑」(8.1) 「六月十二日」 / 「三万六千石 摂州三田 タカムラ」
165		太田資始	遠江国掛川藩・5万石 寛政11 - 慶応3 / 文化7 - 天保12 百六十式(53ウ) 13.0 × 11.0(単) / 4.5 × 6.8「太田備後守資始」(9.8) 一 / 「五万三千七石 遠州掛川」

【別表】「諸大名花押印判帳」掲載人名索引表（50音順）

かな索引	掲載番号	人名		史料内署名	備考
あ	31	青木一新	摂津国麻田藩	青木美濃守一新	
	153	青山忠高	丹波国篠山藩	青山下野守忠高	
	67	浅野宗恒	安芸国広島藩	松平安芸守宗恒	
	68	浅野重晟	安芸国広島藩	松平上総介重晟	
	40	安部信允	武蔵国岡部藩	安部丹波守信允	
	47	阿部正允	武蔵国忍藩	阿部飛騨守正允	
	56・97	阿部正右	備後国福山藩	阿部伊予守正右	
	144	阿部正茂	不明	阿部肥前守正茂	
	80	有馬頼徳	筑後国久留米藩	有馬中務大輔頼徳	
	133	有馬広之	高家肝煎	堀川兵部大輔廣福	初名は広福、堀川より改姓
い	7	井伊直幸	近江国彦根藩	井伊掃部頭直幸	
	6	池田宗政	備前国岡山藩	松平伊予守宗政	
	143	池田政員	備中国生坂藩	池田中務少輔政員	
	157	池田政香	備前国鴨方藩	池田内匠頭政香	
	82	池田重寛	因幡国伯耆国鳥取藩	松平相模守重寛	重寛より改名
	127	池田澄延	因幡国因幡鹿奴藩	松平幡吉澄延	
	104	池田定就	因幡国若桜藩	松平兵庫頭定就	
	77	石川総慶	山城国淀藩→備中国松山藩 →伊勢国龟山藩	石川主殿頭總慶	
	27	板倉勝承	陸奥国福島藩	板倉内膳正勝承	
	141・159	板倉勝武	備中国松山藩	板倉美濃守勝久	初名は勝久
	119	市橋長麿	近江国仁正寺藩	市橋伊豆守長麿	
	92	一柳未栄	播磨国小野藩	一柳土佐守未栄	
	139	伊東祐福	日向国飫肥藩	伊東豊後守祐福	
	107	稲垣定計	近江国山上藩	稲垣周防守定計	
	116	稲葉正益	山城国淀藩	稲葉丹後守正甫	初名は正甫
	132	稲葉泰通	豊後国臼杵藩	稲葉能登守泰通	
	151	井上正国	下総国高岡藩	井上筑後守正国	
う	15	上杉重定	出羽国米沢藩	上杉大炊頭重定	
	63	植村家道	和泉国高取藩	植村出羽守家道	
	149	鶴殿長遠	旗本・大坂町奉行	鶴殿出雲守長遠	
え	135	遠藤胤将	近江国三上藩	遠藤備前守胤将	
お	109	大岡忠宜	三河国西大平藩	大岡越前守忠宜	
	165	太田資始	遠江国掛川藩	太田備後守資始	
	41	小笠原信房	越前国勝山藩	小笠原飛騨守信房	
	134	小笠原忠総	豊前国小倉藩	小笠原伊予守忠総	
	146	小笠原貞顕	豊前国小倉新田藩	小笠原弾正少弼貞顕	
	29	岡部長皓	旗本・大番頭	岡部筑前守長皓	
	156	岡部長住	和泉国岸和田藩	岡部内膳正長住	

お	61	興津忠通	旗本・大坂町奉行	興津能登守忠通	
	25	奥平昌鹿	豊前国中津藩	奥平大膳太夫昌邦	初名は昌邦
	45	織田輔宜	大和国芝村藩	織田丹後守輔宜	
	89	織田信旧	丹波国柏原藩	織田山城守信旧	
	122	織田信栄	高家	織田対馬守信栄	
か	120	片桐貞芳	大和国小泉藩	片桐石見守貞陳	初名は貞陳
	57	加藤明熙	近江国水口藩	加藤佐渡守明熙	
	152	加藤泰衡	伊予国大洲藩	加藤左近将監泰衡	
	37	加藤泰宦	伊予国新谷藩	加藤近江守泰宦	
	54・90	加納久堅	伊勢国八田藩	加納大和守久堅	
	129	亀井矩貞	石見国津和野藩	亀井能登守矩貞	
き	49	吉川経永	周防国岩国領	吉川左京経永	
	102	木下利忠	備中国足守藩	木下肥後守利忠	
	130	木下俊泰	豊後国日出藩	木下大和守俊泰	
	124	京極高矩	讃岐国丸亀藩	京極佐渡守高矩	
く	125	九鬼隆寛	丹波国綾部藩	九鬼備後守隆寛	
	164	九鬼隆邑	摂津国三田藩	九鬼長門守隆邑	
	30	朽木玄綱	丹波国福知山藩	朽木土佐守玄綱	
	9	黒田継高	筑前国福岡藩	松平筑前守継高	
	33	黒田重政	筑前国福岡藩世嗣	松平修理大夫重政	
こ	136	五嶋盛道	肥前国福江藩	五嶋淡路守盛道	
か	11	酒井忠恭	上野国前橋藩	酒井雅楽頭忠知	初名は忠知
	150	酒井忠与	若狭国小浜藩	酒井遠江守忠與	
	94	酒井忠貫	若狭国小浜藩	酒井藤太郎忠貫	
	117	榑原政永	越後国高田藩	榑原式部大輔政一	初名は政一
	74	佐竹義敦	出羽国久保田藩	佐竹秀丸義直	幼名は秀丸、初名は義直
し	4	島津重豪	薩摩国大隅国鹿兒島藩	松平薩摩守重豪	
	42	島津久柄	日向国佐土原藩	嶋津淡路守久柄	
	58	新善法寺祐清	石清水八幡宮社家	新善法寺僧正祐清	
せ	91	仙石政辰	但馬国出石藩	仙石越前守政辰	
そ	105	宗義蕃	対馬国府中藩	宗対馬守義蕃	
	22	相馬尊胤	陸奥国相馬中村藩	相馬弾正少弼尊胤	
	21	蒼溟元方	南禅寺金地院 12 世	金地院元方	
	32	曹誉沢真	知恩院 54 世	知恩院方丈曹誉	
た	23	高千穂孝有	英彦山座主	英彦山座主権僧正孝有	
	76	竹中元儔	交代寄合	竹中主膳元濂	初名は元濂
	95	竹腰勝起	尾張藩附家老	竹腰山城守勝紀	初名は勝紀
	43	建部政民	播磨国林田藩	建部丹波守政民	
	142	建部長教	播磨国林田藩	建部近江守長教	
	70	立花鑑通	筑後国柳河藩	立花左近将監鑑通	
	87	伊達重村	陸奥国仙台藩	松平陸奥守重村	
	158	伊達村候	伊予国宇和島藩	伊達遠江守村候	

た	128	伊達村信	伊予国伊予吉田藩	伊達紀伊守村信		
	48	谷衛衝	丹波国山家藩	谷出羽守衛衝		
	59	谷衛将	丹波国山家藩	谷大学衛将		
つ	16	津軽信寧	陸奥国弘前藩	津軽出羽守信寧		
	と	51	土井利里	肥前国唐津藩→下総国古河藩	土井大炊頭利里	
		100	土井利貞	越前国大野藩	土井能登守利貞	
	8	藤堂高朗	伊勢国伊賀国津藩	藤堂和泉守高豊	初名は高豊	
	155	藤堂高雅	伊勢国久居藩	藤堂佐渡守高雅		
	140	土岐定経	上野国沼田藩	土岐美濃守定経		
	84	徳川治貞	伊予国西条藩	松平左京大夫頼淳	松平頼淳より改名	
	121	戸田忠寛	肥前国島原藩→下野国宇都宮藩	戸田因幡守忠寛		
	162	戸田忠言	下野国足利藩	戸田大炊頭忠言		
な	161	内藤政陽	日向国延岡藩	内藤能登守政陽		
	96	内藤政義	日向国延岡藩	内藤能登守政義		
	60	永井直珍	摂津国高槻藩	永井飛騨守直珍		
	148	中川久貞	豊後国岡藩	中川修理大夫久貞		
	118	半井成高	旗本・典薬頭	半井大炊頭成高		
	28	鍋島重茂	肥前国佐賀藩	松平信濃守重茂		
	79	鍋島直貞	肥前国小城藩	鍋嶋紀伊守直貞		
	98	南部利謹	陸奥国盛岡藩世嗣	南部三郎尚信		
に	24	丹羽高庸	陸奥国二本松藩	丹羽若狭守高庸		
	52	丹羽氏栄	播磨国三草藩	丹羽和泉守氏栄		
は	3	蜂須賀重喜	阿波国徳島藩	松平阿波守重喜		
	147	花房職朝	旗本・大番頭	花房近江守職朝		
ひ	38	土方雄年	伊勢国菟野藩	土方清太郎		
ほ	72	北條氏彦	河内国狭山藩	北條遠江守氏彦		
	50	保科正富	上総国飯野藩	保科越前守正富		
	2	細川重賢	肥後国熊本藩	細川越中守重賢		
	73	堀田正富	近江国堅田藩	堀田梅之丞		
	106	堀田正邦	近江国宮川藩	堀田出羽守正邦		
	108	堀直著	越後国稚谷藩	堀大膳亮直著		
	44	本多助盈	信濃国飯山藩	本多豊後守助盈		
	78	本多忠壽	陸奥国泉藩	本多彈正少弼忠		
	88	本多忠可	三河国山崎藩	本多監物忠可		
	123	本多忠盈	石見国浜田藩	本多中務大輔忠休	初名は忠休	
	131	本多忠栄	旗本・大番頭	本多対馬守忠栄		
	145	本多康桓	近江国膳所藩	本多隠岐守康桓		
	ま	1	前田重教	加賀国加賀藩	松平加賀守重基	重基より改名
		85	前田利幸	越中国富山藩	松平出雲守利幸	
138		前田長敦	高家肝煎	前田伊豆守長敦		
114		牧野惟成	丹後国田辺藩	牧野豊前守惟成		
103		松平(形原)信岑	丹波国龟山藩	松平紀伊守信岑		

ま	39	松平(能見)親盈	豊後国杵築藩	松平対馬守親盈	
	46	松平(大給)近形	豊後国府内藩	松平主膳正近形	
	35	松平(滝脇)昌信	駿河国小嶋藩	松平安房守昌信	
	160	松平(桜井)忠名	摂津国尼崎藩	松平遠江守忠名	
	36	松平(藤井)忠順	信濃国上田藩	松平伊賀守忠順	
	14	松平(越前)直純	播磨国明石藩	松平左兵衛督直純	
	17	松平(雲州)宗衍	出雲国松江藩	松平出羽守宗衍	
	93	松平(前橋)朝矩	上野国前橋藩	松平大和守朝矩	
	86	松平(会津)容縦	陸奥国会津藩	松平肥後守容縦	初名は容縦
	10	松平(高松)頼恭	讃岐国高松藩	松平讃岐守頼恭	
	126	松平(高須)義敏	美濃国高須藩	松平中務大輔義敏	
	12	松平(久松)定喬	伊予国松山藩	松平隠岐守定喬	
	34	松平(久松)定郷	伊予国今治藩	松平筑後守定郷	
	99	松平(久松)定休	伊予国今治藩	松平吉十郎	幼名は吉十郎、定休より改名
	81	松平(奥平)忠刻	伊勢国桑名藩	松平下総守忠刻	
	55	松平(松井)康福	石見国浜田藩→下総国古河藩→三河国岡崎藩→石見国浜田藩	松平周防守康福	
163	松平(大河内)正温	上総国大多喜藩	松平備前守正温		
20	間部詮央	越前国鯖江藩	間部主膳正詮央		
み	115	三浦為恭	紀州藩家老	三浦遠江守為恭	
	75	溝口直養	越後国新発田藩	溝口主膳正直養	
も	65	毛利高標	豊後国佐伯藩	毛利彦三郎	
	69	毛利重就	長門国長州藩	松平大膳大夫重就	
	101・111	毛利匡満	長門国長府藩	毛利文之助匡満 毛利能登守匡満	
	113	毛利広寛	周防国徳山藩	毛利志摩守廣寛	
	19	森川俊令	下総国生実藩	森川内膳正俊令	
	53	森川俊因	旗本・大番頭	森川下総守俊因	
	137	森忠洪	播磨国赤穂藩	森和泉守忠洪	
62	森俊春	播磨国三日月藩	森対馬守俊春		
や	66	柳生俊則	大和国柳生藩	柳生采女俊満	初名は俊満
	83	柳沢信鴻	大和国郡山藩	松平美濃守伊信	別名は伊信
	64・112	柳沢保卓	越後国黒川藩	柳澤伊賀守保卓(64) 柳澤民部少輔保卓(112)	
	5	山内豊敷	土佐国土佐藩	松平土佐守豊敷	
	13	山岡景之	旗本・火付盗賊改→奈良奉行	山岡豊前守景之	
	110	山口弘長	常陸国牛久藩	山口修理亮弘長	
よ	71	横瀬貞隆	高家	横瀬駿河守貞隆	
	18	依田恒信	旗本・山田奉行→鍵奉行	依田肥前守恒信	
わ	154	脇坂安親	播磨国龍野藩	脇坂淡路守安親	
	26	分部光庸	近江国大溝藩	分部隼人正光庸	